



サクラグローバルホールディング株式会社

第10回日本医療安全学会学術総会 ランチョンセミナー

# 地球環境にやさしく 安全性も高い 単回使用医療機器再製造品を使おう

2024年4月13日(土)  
12:00 ~ 13:00

東京大学本郷キャンパス  
伊藤国際学術研究センター  
地下1階 第4会場(ギャラリー1)

定員 70名

共催 第10回日本医療安全学会学術総会  
サクラグローバルホールディング株式会社

後援 単回医療機器再製造推進協議会

事前参加登録は  
こちら



増え続ける医療廃棄物は、地球環境を汚している。私たち日本人はいつのまにか、生活でディスポ製品の使用に慣れきっている。例を挙げれば、食事には割り箸、紙コップを使い捨てている。医療材料も同じで、まだ使用できるものもディスポとして廃棄している。その結果、地球はゴミだらけ、燃やせばCO<sub>2</sub>を増加させている。

単回使用と添付文書に書かれた医療材料も、その道のプロが洗浄・組立て・滅菌して再度使用することができるものが多い。それを病院内で行うことは、洗浄・滅菌のレベルに不安がある。しかし、医療機器製造販売業の許可を得ている業者であれば、高度に清潔で安全な再製造医療機器(R-SUD)を製造することができる。もちろん、価格も新品よりも安価であり医療経済にもよい。ぜひ、医療安全学会の参加者のみなさんにもすでに日本で発売されているR-SUDのメリットを理解してほしい。

演者



(一財)松本記念財団 顧問  
社会医療法人社団 順江会 理事

上塚 芳郎

座長



感染症コンサルタント

青木 眞



サクラグローバルホールディング株  
パブリックリレーションズ 室長

長谷川 フジ子